

徳島県春季少年柔道大会実施要綱

1 参加資格

- (1) 県内に1年以上在住する小学生（小学5年生まで）
- (2) 父母の転勤、転居などの理由により移住した者は、(1)の限りでない。
- (3) 父兄または、所属団体の責任者が出場を認めた者であること。
- (4) 出場チームは全柔連に団体登録していること。また、選手はその団体から登録をしていること。
- (5) 道場（教室）を移籍した選手については、移籍道場（教室）で全柔連登録を行ってから6ヶ月以上経過すること。

2 チーム編成（団体戦）

- (1) 所属団体単位編成するチームで試合を行い、各団体1チームとし、混成チームは認めない。
- (2) 1チームの構成は、監督1名、選手5名とする。
- (3) 学年は、全国大会開催日時にあわせて、4月からの新学年とし、現6年生は出場できない。
- (4) チーム構成は、先鋒、次鋒が5年生 中堅、副将、大将は6年生
 - ※ 但し、下位学年の者が1学年上位に出場することはできるが、2学年上位に出場することはできない。（補欠なし。）
 - ※ 選手配列は、各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。
- (5) 一旦、申込登録をした選手の変更は原則として認めない。
但し、突発的事故（負傷、病気等）の場合は医師の診断書を添え、大会当日（受付時）までに届け出る。当日の事故等によって出場できなくなった場合は、欠員のままとする。

3 試合方法

試合の対戦相手については、団体戦、個人戦共に大会当日受付終了後に抽選し決定するものとする。

（団体戦）

- (1) トーナメント方式により行う。
- (2) 団体戦の試合毎のオーダー変更は認めない。
- (3) 勝敗決定の方法は、次のとおりとする。
 - ①勝数の多いチーム
 - ②勝数が同数の場合は、「一本勝ち」「技あり」の勝数による。
 - ③内容も同数の場合は、ゴールデンスコアによる代表戦を1回行い、必ず優劣を決する。代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組を選んで通常の3分間の試合を行う。得点差がなく、かつ「指導」の差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決する。

（個人戦）

- (1) トーナメント方式により行う。
- (2) 試合は、学年別に行い、（学年は、団体戦と同様に新学年とする。）

4 審判規定

- (1) 国際試合審判規定（少年規定）及び少年大会申し合わせ事項による。
- (2) 試合時間は、団体戦は全国大会の要綱に準じて3分間とし・個人戦については2分間とする。
- (3) 優勢勝の判定基準
 - 団体戦 「有効」または「僅差（指導2の差）」以上とし。得点差がない場合は「引き分け」とする。
 - 個人戦 「有効」または「指導1」以上とし。得点差がない場合は僅少差（旗判定）をもって勝敗を決する。（ゴールデンスコアは行わない） [得点] 一本⑩ 技有⑦ 有効⑤ 僅差③

5 表彰

- (1) 団体戦は、1位から3位までを表彰する。
- (2) 個人戦は、各学年1位から3位まで表彰する。

6 特典

団体戦優勝チームは、令和4年5月5日（木・祝）全国少年柔道大会に出場する。（講道館）

7 その他

- (1) 万が一負傷した場合、応急処置はするが、その後の責任は負いません。
- (2) 試合当日は、開会式の前までに団体戦出場選手を対象に体重測定を実施する。

※ 但し、申し込み時と体重が違っていても欠場とはならず、同学年間で体重順の並び替えとなる。

(3) 新型コロナウイルス対策（3蜜防止）として下記の協力をお願いします。

- ・当日の朝は各自で体温検査を行い、37.5度以上の発熱がある場合は出場不可とします。
- ・あわせて、新型コロナウイルスが疑われる症状（咳・倦怠感・息苦しさ・嗅覚味覚の異常等）がある選手についても出場不可とします。

※上記理由で欠場する場合は、参加費500円を徴収しません。受付時に申し出てください。

- ・役員、監督、コーチ、応援者については、マスク着用者のみ入場可とします。
- ・保護者の応援（会場内に入る保護者）については、各家庭1人をお願いします。
- ・2階応援席については、隔席で座る等、隣の方との距離を取るようになしてください。
- ・大変失礼ではありますが、試合で敗退した選手とその保護者については、3位以内に入賞して閉会式（表彰式）に出席する場合や兄妹の試合が残っている等の特別理由を除き、会場から速やかに退出するよう協力をお願いします。

（試合終了後のチーム毎の全体ミーティング等についても控えてください）